

日本エアロゾル学会 $PM_{2.5}$ の化学特性に関する研究会
研究セミナー「 $PM_{2.5}$ の現在地：これまでわかったこと、そしてこれから」開催のご案内

微小粒子状物質 ($PM_{2.5}$) の測定や分析は、2013 年以降拡充され、データの蓄積がなされてきました。それによって $PM_{2.5}$ の汚染実態が明らかになってきたとともに、最近では明確な低減傾向がみられてきています。また、測定や分析上の課題も浮かび上がってきました。こうした事実について情報共有し、今後の課題を考える機会として、本セミナーを企画しました。大学関係、学生、自治体職員、企業等、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時：2019 年 3 月 19 日（火）14 時 00 分から 16 時 30 分（13 時から受付開始）

場所：埼玉県環境科学国際センター 研修室 1（埼玉県加須市上種足 914）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/shisetsu/annai/cess-koutsuannai.html>

プログラム：

- | | |
|-------------|--|
| 13:20～13:50 | 施設見学（希望者） |
| 14:00～14:05 | 開会挨拶 |
| 14:05～14:50 | 中国の $PM_{2.5}$ 生成過程に関する最近の話題と発生源寄与の推定
畠山 史郎 氏（埼玉県環境科学国際センター総長） |
| 14:50～15:00 | 休憩 |
| 15:00～15:30 | 全国データに基づく $PM_{2.5}$ の地域的特徴と汚染要因の考察
長谷川 就一 氏（埼玉県環境科学国際センター） |
| 15:30～16:00 | 都市と郊外における $PM_{2.5}$ と無機ガスの同時観測～ NH_3 と粒子生成～
熊谷 貴美代 氏（群馬県衛生環境研究所） |
| 16:00～16:30 | 試料採取フィルターによる $PM_{2.5}$ の無機元素の操作ブランク値の違い
本多 将俊 氏（環境省環境調査研修所） |
| 16:30 | 閉会 |

※施設見학을希望される方は 13:15 までに会場へお越しください。また、研究会の終了後、鴻巣駅周辺にて懇親会（実費）を予定しています。

資料代：500 円（受付にて当日徴収、学生無料）

定 員：50 人

参加申込：「①おなまえ、②ご所属、③見学希望の有無、④懇親会の出欠」を明記して、2 月 28 日（木）までに電子メールでお申し込みください。電子メールの件名は「 $PM_{2.5}$ セミナー申込」にてお願いします。

申込・問合先： $PM_{2.5}$ の化学特性に関する研究会 木戸瑞佳（富山県環境科学センター）
mizuka.kido@eco.pref.toyama.jp

主催：日本エアロゾル学会・ $PM_{2.5}$ の化学特性に関する研究会、大気環境学会・都市大気エアロゾル分科会

共催：国立環境研究所と地方環境研究所等とのⅡ型共同研究「 $PM_{2.5}$ の環境基準超過をもたらす地域的／広域的汚染機構の解明」